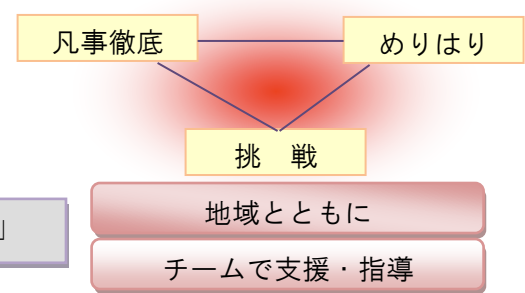


<学校教育目標>
かしこく つよく うつくしく

平成29年度重点目標
「目標をもち 粘り強く やり抜く力の育成」



◇ 全校研究テーマ「明確な課題を持ち、粘り強く追究する子どもの育成」

かしこく

一人一人に学力が身につく授業(高瀬小2017 学力向上プラン)「自分の力を高めるために、粘り強く学習に取り組む子ども」
○ 5つの約束を守り、進んで学習に取り組もう。
○ めあてを持って粘り強く学習に取り組もう。
○ 学習した内容をしっかりと身に付けよう。

- ① 「5つの約束」を徹底する。
(チャイム席、挨拶、姿勢、返事、話し方)
- ② 学習のスタイルを確立し、学び方を見つけさせる。
(板書からノート指導へ)
- ③ 「読み取る力」の向上のため、読書指導の充実(本ごはんなど)・国語の授業改善・「まなびの時間」(基礎学力)
- ④ 「めあて」(学習課題)「めりはり」(ペア/グループ「ふりかえり」(まとめ)の学習スタイルで授業改善
- ⑤ 少人数指導及びTT指導の体制及び指導の工夫
- ⑥ 学力向上旬間の実施 宿題の出し方・点検・内容の工夫

<学習習慣形成への取り組み>
・学力向上旬間の実施(7月12月) ・家庭学習の工夫
・家庭への発信 ・金曜日の朝は「まなびの時間」

つよく

清掃と丈夫な体づくり
「根気強く清掃に取り組み、よく体を動かす子ども」
「よい姿勢を意識できる子ども」
○ 持ち場を責任もってやり終えたら、見つけ清掃で時間いっぱい働こう
○ 徒歩通学・外遊び・マラソンなどで日常的に体を動かそう
○ 腰骨を立てて、よい姿勢ができるようにしよう。

- ① 見つけ清掃が定着できるように、見つける観点を示したカードを使い、振り返りに生かせるようにする。
- ② 職員と子どもたちが一緒に清掃に取り組み、全校向けに励みになるように評価をする。
- ③ 休み時間を確保し、外遊びが広がるように授業などを通して遊びを紹介する。
- ④ 「腰骨を立てましょう」を合い言葉に取り入れ、体幹体操を全校に広げるようにする。

◇ 児童会スローガン「きずな たかせっ子」

うつくしく

明るいあいさつ・歌声
「相手に心をよせてあいさつできる子ども」
「友だちと心を合わせて歌える子ども」
○ 相手に伝わるあいさつを明るくかわそう
○ 友だちと一緒に、気持ちよく歌声を響かせよう

- ① 相手に伝わるあいさつ…具体的観点を示し、振り返りをさせる。
- ② 児童会活動との連携…気持ちのよいあいさつの実践例を紹介し、全校に広める。
- ③ 学年・学級での歌う時間の確保や、全校音楽の充実をはかり、発表の場を設ける。

幼稚園・保育園・中学校との連携

- 児童生徒の交流
 - ・ 保育園児、幼稚園児との交流
 - ・ 中学体験学習
- 職員の交流
 - ・ 小中連絡会、中学職員による6年生への授業
 - ・ 浅間中学校区5校合同学習会
 - ・ 幼保小連絡会、幼保小参観
 - ・ 移行支援会議

児童に願う姿

- ・ 外で元気に遊ぼう ・ 目あてに向かってがんばろう
- ・ 他学年と協力しよう
- ・ 自分を表現する(話す・書く) ことにより積極的になろう
- ・ 苦しいことに立ち向かい粘り強くがんばろう

保護者の願い

- ・ あいさつ、宿題、読書等、基本的なことをさらにしっかりやってほしい
- ・ 友だちと仲良く、思いやりのある子どもになってほしい
- ・ 善悪の判断ができ、あきらめず責任をもってやり抜く子どもになってほしい

◇ PTAの重点 「語り合おう 学ぼう 共に成長しよう」(案)

家庭・地域との連携<信州型CS高瀬モデルの構築>

- 地域力を生かす学校
 - ・ ふるさとこども学習
 - ・ 保護者による読み聞かせ
 - ・ 積極的な外部講師、学習支援者の活用
 - ・ 高瀬っ子見守り隊の方との連携
- 地域に開かれた学校づくり
 - ・ 学校だより、学年学級だより、保健だより
 - ・ 音楽会、運動会、懇談会、親子給食
 - ・ PTA 理事会の意見を学校運営に反映
 - ・ 支援会議 ・ 児童館との情報共有、連携